



みなさん梅雨明けの防除は  
できていますか？



営農経済課 TAC  
藤井 拓也

梅雨明けの防除は非常に重要です。梅雨が明けると天候も安定し、晴天・高温となり土壌も乾燥した状態が続きます。梅雨時期には簡単に吸水できた作物も環境の急変にさらされてしまう危険性があります。そこで、この時期を上手く乗り切るため、私から3つのポイントをご紹介します。

- ①土質にもよりますが、晴天が続くと急激に土壌水分が失われます。早めに灌水を実施しましょう。
- ②気温の上昇とともに着果負担が増し草勢の低下をまねきます。摘果は重要な管理作業です。今一度見直しましょう。
- ③梅雨明けとともにハウスのビニールの裨やサイドはなるべく換気できるように開け、病気(炭疽病、べと病など)が蔓延しないように通風を良くし、あわせて十分な敷き藁・マルチ等で地温の上昇を抑制し根を保護しましょう。

非常に病気が発生しやすい時期ですので、早期防除を心掛けましょう。

お知らせです！

連作障害にも効果あり!!  
土づくり微生物資材

今回は「土づくり資材」をご紹介します。

畑作において理想的な土とは、水はけが良い砂地と、水持ちの良い粘土が適度に混ざり合った土です。

その土の構造を団粒構造と言いますが、団粒構造を形成するには、土どうしに一定の間隔が必要です。そこで、土を一定の間隔でつなぎとめる役割をするのが、糸状菌や酵母などの微生物・有効菌です。有効菌が土どうしをつなぐ「糊」の役割を果たし、「柔らかく・肥持ちの良い土」に近づけます。今回は、有効菌を多量に含んだ土壌改良資材をご紹介します。

バーミキュライトに有効微生物を培養した、総合的土壌改良剤です！



- ・土壌改良資材「バーミキュライト」を含んでいるので、土壌の団粒構造化を促進します。
- ・有機物を素早く分解するので、モミガラ等の堆肥化に最適です。
- ・土壌微生物の多様化を図り、連作障害への対策にも効果的です。

VS34

2,376円(税込)

用途

苗床・本圃・堆肥化・残さ処理・家畜の生糞処理など

使い方・施用量などは本店営農経済部へお問い合わせください。

※価格は当時は当時のものとなります。